

# 歓喜保育園令和7年度・自己評価表

令和7年11月1日現在

評価配分 A・達成 B・やや達成 C・達成できない

| 評価項目                                 | A | B | C | 課題・改善策                                                        |
|--------------------------------------|---|---|---|---------------------------------------------------------------|
| 1 自園の教育課題を認識し、園児、保護者、地域との関わりを深める     | ○ |   |   | 保護者との懇談会を開いたり、親子遠足の参加や、様にした小学校との交流会など、幅広く支援事業所との交流も行う。        |
| 2 事故等緊急事態に備え、日頃より訓練等を行う              | ○ |   |   | 安全対策の事前指導に取り組むと共に、実技訓練を実施し、繰り返し行う。                            |
| 3 園児各年齢毎に保育目標を立て、日々反省をし、実行           | ○ |   |   | 年齢に応じた生活学習の基盤作りに努める様に保育目標を実践している。                             |
| 4 園児、個々の個性を引き出し、伸ばす様に指導をする           | ○ |   |   | 個々の個性を引き出して、活かせる様に援助の仕方について、複数担任での共有と職員間で共有している。              |
| 5 保育室等の創意工夫で、園児の発想性等を養う              |   | ○ |   | 個々の遊びを大切にして、創造性を高める様に、様々な教材を選び、発想性を養う様にしている。                  |
| 6 登園時の園児の健康をチェックし、注意を払い、異常時には素早く対処する | ○ |   |   | 登園時にひとりひとりの視診と2回検温の徹底をした。少しでも異常を感じた時には素早く対処した。                |
| 7 感染症の発生時には、素早く対応し保護者への報告            | ○ |   |   | 感染症対策の徹底と共に、発生時には、お知らせボードにて発生状況、クラス人数を知らせる。                   |
| 8 アレルギー児童への食事等の提供には保護者との打ち合わせで注意を払う  | ○ |   |   | 年度始めに、アレルギー検査結果表を提出してもらう。新入園児・途中入所時はその都度提出してもらう。全職員への報告もしている。 |
| 9 園児が楽しく食事をできる環境を造る                  | ○ |   |   | 個人差や体調に合わせて無理のない様に量の加減をしている。子ども達の関心を持つ工夫をしている。                |
| 10 園児の前日の様子を連絡帳等で、把握しておく             | ○ |   |   | 登園時に保護者からの伝言は必ず担任に知らせる。朝、連絡帳に必ず目を通し、電話連絡では園の連絡帳に記入して共有している。   |